

令和七年 隠岐後鳥羽院和歌大賞

歌題 漁火

入賞歌

隠岐後鳥羽院和歌大賞

隠岐の海遠つ八十島眺むれは明けそむ沖に残る漁火

東京都 村上 典吏子

選者賞 野村 渚選

風さやきたたすむ岸の遠近に螢にまこう漁火の見ゆ

長崎県 小旗 くみ子

公益財団法人 冷泉家時雨亭文庫賞

ぬばたまの夜の彼間をこぎ行きておきにかずそふあまのいさり火

東京都 しばた まさあき

水無瀬神宮賞

闇の夜に隠岐の漁火ほの見えて水無瀬の螢思ふこの身は

大阪府 加藤 敬

出雲大社賞

東雲の明石の浦の朝霞漁火仄か波にたゆたふ

千葉県 宿谷 政枝

令和七年 隠岐後鳥羽院和歌大賞

歌題 漁火

入賞歌

大阪天満宮賞

芦の葉に夕風たちて漁りする火影もすすし夏の釣舟

埼玉県 関口 祐未

住吉大社賞

藻屑たき漁りす海人の揺らく火は月なき夜の飛ふ螢かな

長崎県 芦塚 寿重

城南宮 鳥羽殿賞

夕暮れの隠岐の八十島眺むれは遠近燃ゆる海人の漁火

滋賀県 松岡 壽子

海士町長賞

八十島のあらわれそむる有明の海にほのかななこりの漁火

東京都 佐合井 昇

隠岐ユネスコ世界ジオパーク賞

ここかしこ沖の漁火波にゆれ光る螢の火にも見紛ふ

群馬県 関 弘子

令和七年 隠岐後鳥羽院和歌大賞

歌題 漁火

入選歌

隠岐のうみ海士の漁火数見えて都の空の星にまかよふ

滋賀県 山崎 昇

夕されば志賀の浦ゆく紫舟の帰へさを送る海人の漁火

埼玉県 山中 逸平

須磨の浦のちりもくもらぬ磯間より夜風にたぐふあまの漁火

大阪府 守崎 京馬

須磨の浦の海人の苦屋もうら寂びてふたつみつなる漁火の影

東京都 梶間 和歌

隠岐のうみ月なき夜の漁火は波間にゆるる星かとそ見る

京都府 小林 賢太

沖にともる漁人の小舟の漁火は波間にゆるるわか思ひかな

東京都 古賀 のり子

浦風に夢の浮橋途絶えしてほのかに残る沖の漁火

大阪府 若松 早穂子

夕まぐれ沖にまたたく漁火のほかに見えし君ぞ恋ひしき

神奈川県 小林 健二

あまのはらとわたる月は雲とちて闇に漕きゆく漁り火の影

広島県 河上 律子

藻屑たく漁りの舟のほのあかり宵闇の海照らすころかな

東京都 水 石

夕星の清けき空にはのぼのと光を添ふる海士の漁火

大阪府 柁木 理花

令和七年 隠岐後鳥羽院和歌大賞

歌題 漁火

入選歌

海神へ零れし天つ星屑か隠岐に揺蕩ふ藻屑漁火

秋田県

星川 大翔

夕闇に漁火遠くたゆたひて思ひ焦がるる去年の面影

神奈川県

浦野 晶子

須磨の浦光寂しく螢にまがふ影定まらぬ海人の漁火

京都府

小川 理恵

月なき夜遠つ八十島訪ひゆけは海人の漁火波間はるかに

滋賀県

西田 榮子

海の原沖の螢や島影に見え隠れする夏の漁火

兵庫県

西村 資子

漁りする海士のたく火やほの見えて波間にゆるく恋し面影

東京都 阿久津 ひろみ

五月闇なぎたる沖に映ゆひかり星とみまがふ海人の漁火

京都府

松原 勝子

天に満つ星の光にまさりけり海にかがよふあまの漁火

神奈川県

海 螢

漁火に鮎の影追ふ鶴飼船三次の川にささなみの立つ

広島県

折口 浩三

遠方に漁火たきて行く舟はほのかに沖の海原照らす

東京都

斉藤 典子

霞立つ隠岐の島より眺むれば仄かに見ゆる沖の漁火

千葉県

宿谷 睦夫

令和七年 隠岐後鳥羽院和歌大賞

歌題 漁火

入選歌

漁人の焚く夜半の漁火海原にさながら光る螢の火かな

京都府 吉尾 薫

みじか夜に海人のともせるいさり火は音なき闇に燃ゆるほたるか

千葉県 山 翠

眺むればうすくなりぬる漁火の舟かへりくる浦のあけぼの

宮城県 森田 純一

沖つ風に揺るる漁火ほの見えて暗き波間に海人のいそしむ

鹿児島県 永吉 盛志郎

ほの見えて遠くに揺れるゆかしきは螢にまがふ漁人の漁火

山梨県 小石川 正文

消えやらぬあかつきがたのいさり火に隠岐の浦わの霞みかかれる

兵庫県 岡田 優志

潮風に誘はれ出てしこの浦路やみ夜に集ふ沖のいさり火

新潟県 渡辺 由季

戸開くれば磯の匂ひに誘はれて見おろす海に浮かぶ漁火

熊本県 吉野 佳子

小夜更けてさそはれいてし浜涼み沖の波間にゆるる漁り火

宮城県 角田 正雄